

平成 30 年度 事業報告

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益社団法人 宮崎県老人保健施設協会

平成 30 年度事業報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

本会は、高齢者等の保健医療の向上及び福祉の増進に寄与する事を目的として、平成30年度事業計画に則り、各委員会（各部会）が主体となって老健職員のみならず介護施設職員に対する研修会・講演会開催などの事業を展開した。その他、宮崎県および宮崎市が主催する会議等に参加し、地域保健事業推進への協力を行なった。

さらに、各種調査研究事業の実施とともに、ホームページ並びに機関誌『老健』において「協会の活動」「研修会・講演会」内容等を掲載した。

II. 事業内容

(1) 研修事業

宮崎県老人保健施設協会会員施設に限らず、老人福祉施設など高齢者を受け入れる施設のサービスの質の向上に関する研修会等を実施した。

【看護・介護研究部会】

○研修会

開催日 : 平成 30 年 6 月 16 日 (土) 13:30～15:30 (1 回目・宮崎市)
平成 30 年 6 月 22 日 (金) 18:30～20:30 (2 回目・延岡市)

内容 : 『介護施設で働く生きがいについて』
講師 オフィス・アール 代表 島原 竜一氏

目的 : 人材育成・確保・離職防止のための職場環境整備の方法を学ぶ

参加者 : 1 回目～52 名 2 回目～38 名

○施設見学

実施日・参加者 : 平成 30 年 8 月 17 日 (金)・18 日 (土) 9 名
平成 30 年 10 月 26 日 (金) 9 名

見学先 : 老健施設 3 カ所 住宅型有料 1 カ所

研修目的 : 職員の採用・人材育成・環境づくり・働き方を学び、人材確保・定着力の向上に役立てる

研修内容 : 30 年報酬改定に対応していく手法を理解

【栄養・給食研究部会】

○研修会

- 1) 開催日 : 平成 30 年 5 月 13 日 (土) 13:00～14:30
会場 : 潤和リハビリテーション振興財団 財団本部 1 F 大研修室
内容 : 『リハビリテーション栄養について』
講師 吉村俊一郎氏 (株式会社クリニコ)

目的 : リハ視点での栄養について理解を深める

参加者数 : 20 名 (老健職員 18 名 一般 2 名)
- 2) 開催日 : 平成 31 年 2 月 9 日 (土) 13:30～15:30
会場 : 潤和リハビリテーション振興財団 財団本部 1 F 大研修室
内容 : 『創傷治癒と栄養管理』
講師 宗像洋介氏 (ニュートリー株式会社)

目的 : 創傷と栄養管理の関係について理解を深める

参加者数 : 23 名 (管理栄養士 18 名 栄養士 5 名)

【リハビリテーション研究部会】

○研修会

- 1) 開催日 : 平成 30 年 6 月 2 日 (土) 16:00~18:00
会場 : 宮崎リハビリテーション学院 3 階 講義室 3・4
内容 : 「平成 30 年度介護報酬改定に関して (リハビリ関連中心)」
① 介護報酬改定の説明
講師 : 中村豪志 (こんにちわセンター)
② 介護報酬改定後の各施設の取り組み
グループワークおよび発表
目的 : 老健リハスタッフとしての実地指導・加算算定方法等について見
交換を実施し、事業運営に関して見識を深めるとともに、終了後
懇親会を実施し、他施設スタッフとの関係性を深める。
参加者数 : 47 名

【在宅・支援相談研究部会】

○研修会

- 1) 開催日 : 平成 31 年 3 月 15 日 (金) 14:00~16:00
会場 : ニューウェルシティ宮崎
内容 : 「平成 30 年度在宅復帰アンケート調査集計結果報告」
目的 : 30 年改定後の施設類型の状況を把握し、上位類型への上昇の手
法を共有化する
参加 : 44 名

【事務長会】

○意見交換会 (5 回実施)

- 1) 開催目的 : 報酬改定後の運営状況についての意見交換等
開催日 : 5 回実施
① 平成 30 年 4 月 20 日 県西ブロック 10 名
② 平成 30 年 5 月 18 日 県央ブロック 11 名
③ 平成 30 年 6 月 1 日 県北ブロック 10 名
④ 平成 30 年 10 月 26 日 県央ブロック 11 名
⑤ 平成 30 年 11 月 6 日 県北ブロック 14 名

(2) 大会の開催

【第 15 回 公益社団法人宮崎県老人保健施設協会研究大会】

- 実施日 : 平成 30 年 12 月 22 日 (土)
場所 : JA AZM ホール
テーマ : 老健、大改革! ~ 「強い老健」を目指して
大会会長 : 櫛橋 弘喜
参加者数 : 276 名 (会員施設 268 名 一般 8 名)
後援 : 宮崎県
内容 :
基調講演 : 「30 年改定後の取り組むべき方向性について」
講師 : 東 憲太郎氏 公益社団法人 全国老人保健施設協会 会長
市民公開講座 : 「最期まで住み慣れた家で過ごすということ」
講師 : 石川 智信氏 医療法人社団 三友会 いしかわ内科 理事長
社会福祉法人 善仁会 宮崎リハビリテーションセンター 副施設長
研究発表 : 28 題

第1分科会		本館 1階	介護・看護①	
13:00～14:00		大ホール	座長:東海園 坂下和代	
No	演題		施設名	発表者
1	褥瘡ゼロを目指して ～チームケアで褥瘡予防～		シルバーケア野崎	中野 翔太
2	看取り期の家族との関わりを振り返って ～状態変化に揺れ動く家族の対応からの考察～		ひむか苑	有永 晴香
3	なじみの関係の構築に取り組んだ結果と重要性について		さくら苑	町浦 祐紀
4	当苑における急変時対応(コールワン)の実態 ～あれから3年～		むつみ苑	楯 裕一郎
5	誤嚥性肺炎のリスク軽減に向けて		おびの里	近藤 理加

第2分科会		本館 2階	リハビリテーション①	
13:00～14:00		大研修室	座長:サンヒルぎよたけ 長友太志	
No	演題		施設名	発表者
1	多職種協働にて在宅復帰ができた一症例 ～本人・家族が望む在宅生活への目標に向かって～		みどりの丘	河野 奈緒
2	帰宅要求・徘徊も消える時間 ～集団音楽療法のプロセスとその効果について～		しあわせの里	馬籠 奈津子
3	在宅での更衣ができるために ～左半側空間無視、注意障害へのアプローチ～		ひむか苑	日高 絵里
4	ピンポン、訪問リハビリです。 ～利用者増加に至った経緯とその分析～		サンフローラみやざき	堀尾 貴史
5	音楽を用いた集団体操が高齢者に与える影響 ～座位のみでの集団体操を実施して～		菜花園	市岡 直樹

第3分科会		本館 2階	全般	
13:00～14:00		中研修室	座長:サンフローラみやざき 重田 和也	
No	演題		施設名	発表者
1	業務改善提案用紙の活用 ～「みんな笑顔の楽しいむつみ苑」になるために～		むつみ苑	赤木 浩一
2	介護職者へ脳血管疾患についての勉強会を実施して ～事前・事後アンケートを通して～		菜花園	深水 美樹
3	楽しく介護 ～個々に合わせたOJTとメンタルサポートでやり甲斐を感じる 介護へのアプローチ～		むつみ苑	長田 薫里
4	施設職員における紙面ストレスチェックと唾液アミラーゼ 数値との相関に関して		はまゆう	迫田 勇一郎
5	在宅復帰に向けた当施設の取り組み ～多職種連携を図るためのADL表の導入～		むつみ苑	益留 恵

第4分科会	本館 1階	介護・看護②	
14:10～15:10	大ホール	座長:春草苑 中森 大輔	
No	演題	施設名	発表者
1	認知症利用者に対する在宅復帰に向けての取り組み ～自らの意思を他者に伝えることが困難なケース～	さざんか苑	黒木 一代
2	生活リハを通して見えてきた課題と目標 ～できることは自分の力で～	慶穰塾	黒木 将平
3	家でもおフロを楽しみたい！ ～デイケア入浴介助卒業～	相愛苑	有島 大地
4	『美味しい！』をもう一度 ～口腔ケアを通してのアプローチ～	こんにちわセンター	長友 隆治
5	安全な食事介助への取り組み ～STとの連携による食事介助方法の検討～	さざんか苑	竹井 航

第5分科会	本館 2階	リハビリテーション②	
14:10～15:10	大研修室	座長:こんにちわセンター 中村豪志	
No	演題	施設名	発表者
1	要支援利用者に対するふれあい館としての取組み ～リハビリテーションプログラム内容一新に伴う身体機能の変化～	シルバーケア野崎	大野 源太
2	老健で求められる音楽療法とは ～ケアプラン目標達成に向けての取り組み～	むつみ苑	田村 美枝
3	進行性疾患に対する在宅屋外散歩にアプローチした1症例 ～心を動かすキッカケづくり～	さくら苑	山之口 伸一
4	維持期脳卒中片麻痺者における階段昇降運動の即時効果の検討 ～TUGIによる比較～	シルバーケア野崎	新地 友和

第6分科会	本館 2階	支援相談	
14:10～15:10	中研修室	座長:しあわせの里 笠原 章寛	
No	演題	施設名	発表者
1	超強化型算定に向けた取り組みと今後の課題	こんにちわセンター	佐藤 絵美
2	家族へのアウトリーチ ～アドボケートでつながった支援の一考察～	さざんか苑	濱村 まり
3	地域貢献活動「介護のすすめ！」の取り組み ～個々の主体性を活かして～	なでしこ園	脇本 恭有
4	利用者に寄り添う退所支援 ～アンケート調査から利用者の声を聴く～	ひむか苑	浅田 柊子

(3) 調査研究事業

【在宅支援研究部会】

- 会員施設における在宅復帰等に関する調査

(4) 会議の開催

【総務委員会】

1) 第1回

開催日 : 平成30年4月19日(木) 14:00~15:10

場所 : 介護老人保健施設 ひむか苑 1階 会議室

内容 :

- (1) 平成30年度事業・予算について
- (2) 各委員会活動について
- (3) 宮崎県委託事業について
- (4) 第15回(公社)宮崎県老人保健施設研究大会開催について
- (5) その他

参加者数 : 10名

2) 第2回

開催日 : 平成30年7月24日(火) 15:00~16:00

場所 : 介護老人保健施設 ひむか苑 1階 会議室

内容 :

- (1) 各委員会活動について
- (2) 宮崎県委託事業について
- (3) 第15回(公社)宮崎県老人保健施設研究大会開催について
- (4) その他

参加者数 : 10名

3) 第3回

開催日 : 平成30年10月23日(火) 15:00~16:00

場所 : 介護老人保健施設 ひむか苑 1階 会議室

内容 :

- (1) 各委員会活動について
- (2) 宮崎県委託事業について
- (3) 第15回(公社)宮崎県老人保健施設研究大会開催について
- (4) その他

参加者数 : 10名

4) 第4回

開催日 : 平成31年2月20日(火) 15:00~16:00

場所 : 介護老人保健施設 ひむか苑 1階 会議室

内容 :

- (1) 各委員会活動について
- (2) 宮崎県委託事業について
- (3) 第15回(公社)宮崎県老人保健施設研究大会反省について
- (4) 平成31年度事業計画・予算について

参加者数 : 9名

(5) 広報活動

【企画・広報委員会】

- 「老健みやざき」第37号 平成30年10月発行

内容 : 第1回役員改選について

看護介護研究部会施設見学報告

- 「老健みやざき」第38号 平成31年4月発行

内容 : 特集「第15回宮崎県老人保健施設協会研究大会」

全国老人保健施設協会研究大会 in 埼玉レポート
各委員会・部会主催研修会報告
会員情報 等

○協会ホームページの活用

当協会の事業計画および事業報告、会員施設紹介、研修会開催案内、研修会開催後の研修内容等をホームページに活用し、情報提供を積極的に行っている。

(6) 関係機関、関係団体及び民間団体との連絡協議

【公益社団法人 全国老人保健施設協会】

- 1) 第1回管理運営委員会
- 2) 平成30年度介護老人保健施設安全推進セミナー
- 3) 平成30年度第1回管理運営委員会安全推進部会
- 4) 平成30年度九州ブロック支部長会
- 5) 平成30年度第1回人材対策委員会・人材制度部会・人材確保部会・人材育成歩合合同会議
- 6) 平成30年度第2回管理運営委員会安全推進部会
- 7) 平成30年度第3回管理運営委員会安全推進部会

【その他団体】

- 1) 宮崎県医師会 地域医療構想委員会（宮崎県医師会）
- 2) 宮崎県医師会 宮崎県ロコモティブ・フォーム対策協議会委員会（宮崎県医師会）
- 3) 宮崎県介護人材確保推進協議会・作業部会（宮崎県福祉保健部長寿介護課）
- 4) 宮崎県高齢者虐待防止連絡協議会（宮崎県福祉保健部長寿介護課）
- 5) 宮崎県社会福祉審議会（宮崎県福祉保健部福祉保健課）
- 6) 宮崎県高齢者サービス総合調整推進会議（宮崎県福祉保健部長寿介護課）
- 7) 宮崎県社会福祉審議会（宮崎県福祉保健部長寿介護課）
- 8) 宮崎市福祉計画等推進委員会（宮崎市福祉部長寿支援課）
- 9) 宮崎市地域包括支援センター運営協議会（宮崎市福祉部介護保険課）
- 10) 宮崎東諸県在宅医療介護連携推進協議会・ワーキング部会（宮崎市健康管理部医療介護連携課）
- 11) 都城市介護保険運営協議会（都城市健康部介護保険課）
- 12) 介護労働懇談会（公財・介護労働安定センター宮崎支部）
- 13) 介護給付費審査委員会（合同部会）（宮崎県国民健康保険団体連合会）

(7) 委託事業

宮崎県より委託を受けた事業について下記のとおり実施協力した。

【地域医療介護総合確保基金を活用した事業】

○介護の仕事PRパンフレット作成業務

介護の仕事PRパンフレット作成・配布

介護事業の特徴、現役介護職員、利用者等からの意見を盛り込んだパンフレットを作成し、地域及び県内の学校へ配布する。

◆ 作成枚数

➢ 20,000部（29年度は15,000部）

別冊② パンフレット参照

◆ 配布機関

➢ 県福祉保健部長寿介護課

合計 305か所 14,944部配布
(5,056部)

➢ 市町村教育委員会

26カ所 (260部)

➢ 公立中学校

127校 (10,599部)

➢ 私立中学校

9校 (705部)

➢ 附属中学校

4校 (398部)

➢ 高等学校・非福祉系

34校 (1,132部)

➢ 高等学校・福祉系

6校 (499部)

- 福祉系専門学校 7校 (284部)
- 就労支援機関 8カ所 (160部)
- その他関係機関 14カ所 (907部)

◆ 現在、県 HP・協会 HP へ掲載中 (契約により著作権は県へ)

○キャリア開発事業

キャリアアップ研修

各段階(基礎・中堅・管理)の資質向上を図り、かつ経験の浅い介護職員の不安や悩みを解消、軽減できる技術の指導研修を行うことで介護職員の早期離職を防止するために行う研修

1) 基礎研修

受講対象 : 介護職員経験年数 1～3 年以内の介護職員
 研修日時 : 平成 31 年 2 月 23 日 (土) 13:30～16:40
 研修会場 : JA AZM ホール 別館 302 研修室
 研修内容 : 『在宅復帰支援に必要な知識や視点を身につける』
 13:30～15:00 「介護保険制度の概要・在宅サービスの種類について」
 15:00～15:10 【休憩】
 15:10～16:40 「在宅復帰に向けた ADL の指導・住環境整備について」

参加者数 : 55 名

2) 中堅者研修

受講対象 : 介護職員経験年数 3 年以上の介護職員
 研修日時 : 平成 31 年 3 月 2 日 (土) 13:30～16:30
 研修会場 : JA AZM ホール 別館 302 研修室
 研修内容 : 『介護保険施設における在宅復帰・在宅支援』
 13:30～14:30 「介護老人保健施設に求められている役割 ～平成 30 年介護報酬改定から読み解く未来像～」(東講師)
 14:30～15:00 実践報告
 ① 「在宅復帰・在宅支援～支援相談員の立場から」(別府講師)
 ② 「自らの意思を他社に伝える事が困難なケース」(安藤講師)
 ③ 「介護職の地位の向上(地域包括ケア・生活リハ・段位制度)」(椎葉講師)
 15:00～16:30 グループワーク
 ① テーマ I 講義・実践報告(3 題) 講義・実践報告(3 題)を受講後、介護老人保健施設の求めている役割、平成 30 年介護報酬改定について理解できたか、在宅復帰・在宅療養支援・地域貢献への意欲が高まったか
 ② 明日から取り組めそうなこと、現状感じていること、困っていること

参加者数 : 79 名 (内、特養職員 3 名)

3) 管理者研修

受講対象 : 事業所を管理する立場にある責任者
 研修日時 : 平成 31 年 3 月 10 日 (日) 13:00～16:00
 研修会場 : 宮日会館

研修内容 : 『介護保険施設における在宅復帰・在宅支援』
 小濱 道博氏 (小濱介護経営事務所代表)
 13:00~14:50 「30年改定から読み解く入所・通所・訪問リハなどの次期改定への備えと監査対策」(小濱講師)
 14:50~15:00 【休憩】
 15:00~16:00 「働き方改革と助成金の活用」(加藤講師)

参加者数 : 82名(内、一般4名)

○介護ロボット導入調査検証事業

事業目的 : 介護施設において介護ロボットを試験的に運用し、その有効性を検証し普及促進を図る。

対象機器 : リショナーネ (移乗アシスト) 3台
 眠りスキャン (見守り) 1台
 ミール (見守り) 1台
 Dfree (見守り) 1台

レンタル期間 : 平成30年11月~平成31年3月

実施施設 : 宮崎県内の老健施設 6施設

実施方法 : 1施設がリショナーネ1台と他の見守り機器1台を2ヶ月間試験的に運用して、使用した職員からアンケート形式で使用感等の情報収集を行う

(8) 処務の概要

○役員

平成31年3月31日現在

役職	氏名	就任年月日	現職
会長	榎橋 弘喜	H27.6.3	一財)潤和リハビリテーション振興財団 介護老人保健施設ひむか苑 施設長
名誉会長	大野 和男	H27.6.3	一財)潤和リハビリテーション振興財団 代表理事
副会長	野崎 藤子	H27.6.3	一財)弘潤会 代表理事
理事	高宮 眞樹	H17.4.1	医療法人真愛会 理事長
理事	笹田 雄介	H30.6.11	殿所法律事務所
理事	馬籠 英男	H28.6.23	都城市高齢者クラブ連合会 代表
理事	佐藤 信博	H26.6.26	医療法人社団 光学堂 理事長
理事	菅野 道雅	H26.6.26	株式会社 中神不動産鑑定所 代表取締役
監事	見島 昭二	H11.7.30	見島会計事務所 所長
監事	高橋 紳一	H11.7.30	介護付き有料老人ホーム けあらいふ正寿の都 施設長

○職員(事務局)

平成31年3月31日現在

担当	氏名	就職年月日	現職
事務局長	日高 弘一朗	H29.4.1	一財)潤和リハビリテーション振興財団 介護老人保健施設ひむか苑 事務長
事務局次長	鎌田 祐子	H30.4.1	一財)潤和リハビリテーション振興財団 介護老人保健施設ひむか苑 事務主任
事務局員 (庶務・会計)	平原 美香	H30.4.1	一財)潤和リハビリテーション振興財団 介護老人保健施設ひむか苑 事務

○役員会などに関する事項等

理事会

名称・開催年月日	議決事項	理事数並びに議決状況
第1回理事会 平成30年6月11日	1) 議題 第1号議案 平成29年度事業報告について 第2号議案 平成29年度決算報告について 第3号議案 正会員入会・変更について 第4号議案 平成30年度定時社員総会開催について	理事現在数: 10名 出席者数: 10名 欠席者数: 0名 監事現在数: 2名

	<p>て 第5号議案 平成 30 年度臨時社員総会開催について</p> <p>て 第6号議案 役員任期満了に伴う改選について</p> <p>2) 報告事項 第1号報告 代表理事の職務執行状況の報告 第2号報告 業務執行理事の職務執行状況の報告 第3号報告 特定費用準備資金について 第4号報告 代表理事及び業務執行理事選任における決議の省略について</p>	<p>出席者数 : 1名 欠席者数 : 1名</p> <p>※左記第1～第6議案については、いずれも全員一致で承認決議された。</p>
<p>第2回理事会 平成31年3月15日</p>	<p>1) 議題 第1号議案 2019年度事業計画(案)について 第2号議案 2019年度収支予算(案)について 第3号議案 正会員変更について</p> <p>2) 報告事項 第1号報告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 第2号報告 第16回(公社)宮崎県老人保健施設協会研究大会について</p>	<p>理事現在数 : 10名 出席者数 : 8名 欠席者数 : 2名</p> <p>監事現在数 : 2名 出席者数 : 1名 欠席者数 : 1名</p> <p>※左記第1～第3議案については、いずれも全員一致で承認決議された。</p>

社員総会

名称・開催年月日	議 決 事 項	会員数並びに議決状況
第 1 回総会 平成 30 年 6 月 25 日	1) 議題 第1号議案 平成 29 年度事業報告について 第2号議案 平成 29 年度決算報告について 第3号議案 理事及び監事の選任について 2) 報告事項 第1号報告 正会員入会・変更について 第2号報告 特定費用準備資金について	会員現在数：45 名 出席者数：5 名 委任状：9 名 書面議決権行使：26 名 出席理事数：3 名 出席監事数：1 名 ※左記第 1～第 3 議案 については、いずれも 承認決議された
第 2 回総会 平成 31 年 3 月 15 日	1) 議題 第1号議案 2019 年度事業報告（案）について 第2号議案 2019 年度収支予算（案）について 2) 報告事項 第1号報告 正会員変更について 第2号報告 第 16 回（公社）宮崎県老人保健施設協 会研究大会について	会員現在数：45 名 出席者数：4 名 委任状：22 名 書面議決権行使：18 名 出席理事数：2 名 出席監事数：0 名 ※左記第 1～第 2 議案 については、いずれも 承認決議された

会員数 ; 45 施設 （平成 31 年 3 月 31 日現在）

契約に関する事項

契約締結年月日	契約締結先	契約概要
平成 30 年 7 月 2 日	宮 崎 県	「みやざき・ひなたの介護」情報 発信事業
平成 30 年 9 月 1 日	宮 崎 県	介護人材キャリアアップ研修支援 事業
平成 30 年 9 月 1 日	宮 崎 県	介護ロボット導入調査検証事業